

児童館の活動から 座禅体験



みんなで座禅体験！！



携帯電話でアクセス

第56回

飯山市社会福祉大会 開催

8月28日(日)飯山市公民館を会場に、第56飯山市社会福祉大会が開催されました。本大会は、誰もが安心して

て住み慣れたまちに暮らせる福祉のまちづくりを推進していくことを目的に開催され、150名を超える方が集まりました。

午後1時30分からは、社会福祉事業に関わった皆様方の表彰が行われ、社会福祉事業功労者表彰は2名、社会福祉事業協働者表彰は1名、優良福祉団体表彰は4団体、退職者表彰は32名、介護者表彰は6名の方が表彰されました。



表彰された皆様方

その後の記念講演会では、「地域を支える、地域を支える」をテーマに李仁鉄氏(りじんでつ)よりお話をいただきました。今回の東日本大震災について、「災害支援で必要な事は、地域の中で声を出さないでいる方の代弁など精神的な支援が大切。災害時、



講演される李仁鉄氏 (NPO 法人にいがた災害ボランティアネットワーク事務局長)

困っている時は遠慮するのではなく、受援力(助けられ上手)になって災害ボランティアセンターを頼って欲しい」とお話がありました。災害が起きる前からの地域づくりが必要で、防災・減災は自分たちでつくっていくと力強くお話いただきました。

わくワクとうど塾 夏休み企画 福祉体験教室に参加

8月の「わくワクとうど塾」は、8月5日(金)に野沢温泉村で行われた福祉体験教室北信ブロックボランティア全体会に参加しました。

また、スポーツ吹き矢、フロアーホッケーでは、ルールやマナーの指導を受けた後、思いきり体を動かし歓声をあげながらゲームを楽しみました。心身ともに充実した一日になりました。



大勢の子ども達が参加しました

くじぶんの町を良くするしくみ

赤い羽根共同募金が始まります

10月1日(土)から12月31日(土)まで全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まります。

「くじぶんの町を良くするしくみ」のテーマで募金運動が展開されます。赤い羽根共同募金は、乳幼児から高齢者に対する事業や社会福祉施設の改修など様々な場面で活かされています。また、3月に発生した東

日本大震災、長野県北部地震に対して、多くの皆様方から中央共同募金会へ義援金が寄せられました。今年度の飯山市の目標額は、800万円と設定されておりです。

内訳としては、飯山市への地域配分は6,815千円、長野県内の配分として1,185千円が各種福祉事業に配分されます。今年度の取り組みは、子ども達による街頭募金運動の実施、11月に行われる「ふれあい祭」の来場者への「赤い羽根バルーン」のプレゼント等を計画しております。今年度も皆様のあたたかい善意をお寄せくださいますようお願い申し上げます。

今年、支えあうことの大切さを知った。赤い羽根共同募金。高齢者、障がい者、子どもたちへの、地域の福祉活動も支援する募金です。災害時は、「災害ボランティアセンター」の設置や運営など、被災地支援に4役立っています。10月1日~12月31日 赤い羽根共同募金

赤い羽根風船 名入れ協賛企業募集

赤い羽根風船に企業名を入れて募金運動に参加しませんか? 赤い羽根バルーンに企業名を印刷することにより協

協賛金

一口5,000円より(1つの風船に複数の企業名が入りますのでご了承下さい。単独で企業名を印刷されたい場合はご相談下さい。)

福祉ショップ やまぼろし 紹介

本町ぶらり広場内に福祉ショップ「やまぼろし」があります。障がいを持つ方々が通う作業所の作品等を販売し、障がいがある方が働く場所を提供する福祉ショップです。

飯山の特産品や食品、ボランティアの作品もあります。提供している福祉施設は、飯山地域活動支援センター、常磐の里ながみね、棚田の杜ほくずい、つくしの家、共立学舎、ワークスペース夢工房などです。

様々な商品がありますのでご覧いただければと思います。また、「やまぼうし」で



【電話】 63・3822

様は、下記連絡先までご連絡下さい。イメージを描いていただきますので申込用紙をお送りいたします。【申込締切り】 平成23年10月3日(月)

【申込み先】 長野県共同募金会 飯山市支会 電話 62・2840 FAX 62・2904

平成23年度「赤い羽根共同募金」に皆様のおかげで協力をお願いします。平成23年度長野県共同募金会飯山市支会では、8,000,000円を目標に募金活動を実施します。市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。平成23年度募金使用計画 目標額 8,000,000円